

Shiori

Library Newsletter for Young Adults



柿木図書館 YA通信

vol.2
(2024 Spring)
issued quarterly

杉並区立柿木図書館
杉並区上井草1-6-13
03-3394-3801

若いみなさんも戦争や平和について、もっと考えてみませんか。

2022年2月にロシアがウクライナに軍事侵攻してから、すでに4年が経ちます。また、今年の2月にはアメリカとイスラエルがイランに攻撃を開始しました。そのほかにもいろいろな地域で武力紛争が続いています。中高生の皆さんが「戦争や平和」について考えるときに、参考になりそうな本を紹介します。



核兵器と戦争のない世界をめざす 高校生たち
高校生平和ゼミナール全国連絡センター/編
大月書店 319.8/コ

広島・長崎からはじまり、その後全国に広がった、高校生の自主的な平和学習サークル「高校生平和ゼミナール」。そこでの高校生たちのリアルな活動を紹介します。



13歳から考える戦争入門 なぜ、戦争はなくなるのか？
長谷川敦/著
旬報社 310/ハ

第一次世界大戦からウクライナ侵攻、パレスチナの問題まで。「戦争はなぜ起きるのか」、「どうすればなくなるのか」、そんな疑問にマンガやイラスト、写真でわかりやすく答えています



どうして戦争しちやいけなの？元イスラエル兵ダニーさんのお話
ダニー・ネフセタイ/著
あけび書房 310/ネ

元イスラエル兵士である著者が、若者たちに、自分たちにも何かできる、自分たちの手で幸せな社会がつかれるという希望を伝える一冊です。中学生以上で習う漢字にはルビがあり読みやすいです。



10代が考えるウクライナ戦争
岩波ジュニア新書編集部/編
岩波ジュニア新書963
岩波書店 A

2022年2月に始まったロシアによるウクライナ侵攻。若い世代はこの大国による軍事侵攻をどのように受け止めているのでしょうか。戦争と平和について共に考える一冊です。



13歳からの戦争と同盟の世界史の中で考える日米安保条約
松竹伸幸/著
かもがわ出版 310/マ

戦争や「同盟」の歴史をふり返ると、外国軍の常駐や、政治体制や価値観で国が結びつく関係は第二次世界大戦のあとに広がりました。「なぜそうなったのか」を、いろいろな視点で考える一冊です。



太平洋戦争1 水木しげるの少年戦記
水木しげる/著
中央公論新社 BYミ

著者が関わった戦記漫画シリーズの作品を中心に、資料や取材をもとに描かれた力作を集めました。歴史の流れに沿って太平洋戦史を、漫画で読み進められます。※2巻3巻も出ています。

★New arrivals★ YAコーナーに新しくいった本★

- 019.5ヒ 『名門校の本棚』 平林理恵/著 日経BP社
- 104ト 『13歳からの概念思考』 戸谷洋志/著 大和書房
- 150ス 『生きるチカラを育てるレッスン』 ケイリー・スウィフト/著 三省堂
- 538ハ 『宇宙にヒトは住めるのか』 (ちくまプリマー新書) 林公代/著 筑摩書房
- A 『記憶と脳の探究』 (岩波ジュニア新書1008) 櫻井芳雄/著 岩波書店

杉並区立図書館
YAホームページ

